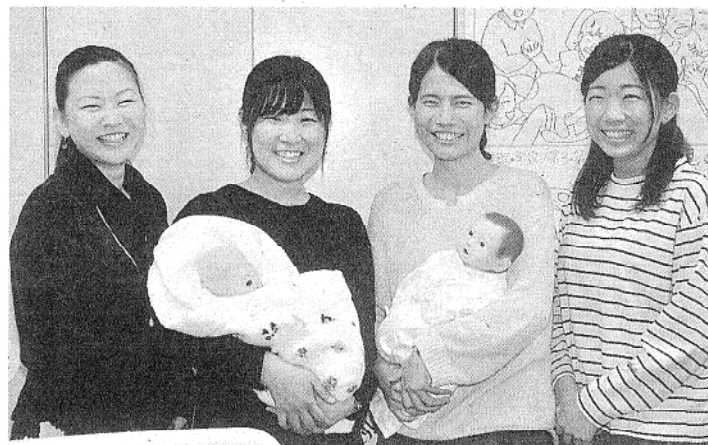


鹿大大学院「助産学コース」

# 1期生、お産の現場へ 2人は離島で就職



今春から助産師として働き始める鹿児島大学大学院助産学コースの1期生 一鹿児島市の鹿児島大学

鹿児島大学大学院保健学研究科の「助産学コース」1期生4人が3月に修了し、4月から鹿児島県内の病院で働き始める。離島実習など県内の地域特性を重視した特色ある教育を実施。2人は離島での就職を決め、今後の活躍が期待されている。

2年間での養成をスタートし、離島実習なども盛り込んだ。鹿児島市出身の津留見美里さん(24)は奄美大島、始良市出身の盛満あゆみさん(30)は徳之島の病院に就職する。

鹿大では2014年度まで医学部の課程で助産師を養成。希望者を対象に、看護師と合わせたカリキュラムで半年間ほどの教育で養成していた。法改正に伴い助産師教育にかけられる期間が延長されたため、鹿大は「学部では教育時間が短い」と判断。14年度から大学院

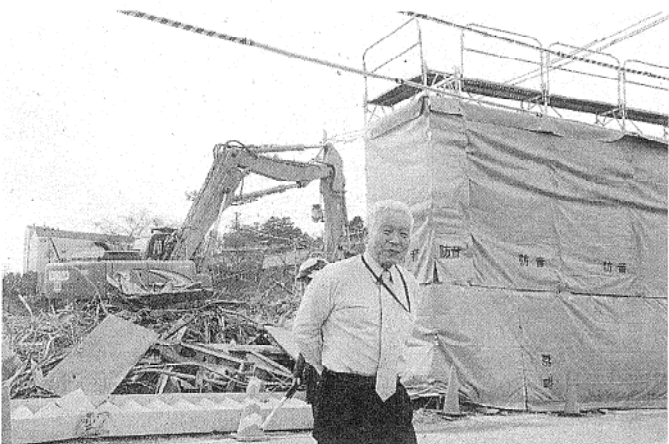
学部時代、離島で働くことは考えていなかったという津留美さんは、院の離島実習で働く助産師の話に心が動かされたという。「やりがいを持ちながら、真剣にお産のことを考えていると感じた」

同大学に着任9年目の吉留厚子教授は「出身地でもない離島に、卒業生が就職した例は在任中ない。離島へき

## 被災地を歩いて ■ 建設業

JR常磐線の富岡駅(福島県富岡町)は東日本大震災の津波で大破し、建物は昨年解体された。枕崎市出身の松野下信行さん(69)は福島県いわき市小名浜市と3日、現地を訪ねた。鉄柵越しにひび割れたプラットフォームが残り、その向こうに青い海が見えた。駅前では重機が土煙を上げながら建物を解体していた。「あれは私たちが設計施工したホテルです」。津波で1階付近は壊滅状態になったという。「さみ

## 被災者の生活再建願う



設計施工したホテルの解体現場に立つ松野下信行さん

しいね。涙が出ます」。らく立ち尽くした。背中を見せたまましばし 枕崎の実家はかつて

## 市職員装い「給付金ある」

市役所職員をかたつて口た電話があつたら詐欺を疑座番号や預貯金残高を聞き出してその不審電話が、鹿児島県内で相次いでいる。県は「市役所の職員が電話で個人情報を確認する

ことは絶対にない。こうした陰の払い戻しがある」3万

鹿県内で不審電話

をケ機な 談以持円

## 「緊急時の対」

放射線監視装置 高線量用は半数 規制

## 川内原発を考える

九州電力川内原発(薩摩川内市)周辺の放射線監視装置(タリングポスト)の程度が避難の基となる高い線量率をできないことが判

# 避難乗り越え卒業

「この島で15年育ち幸せだった」。屋久島町・口永良

## 金岳小中

部島の金岳小中学校で15日、卒業式があり、保護者や島民ら50人が児童生徒6人の節目を祝った。昨年5月20日の新



山口かの子さん 5日、屋久島町口(提供)

楓さんの父、森さん(44)は親だけでなく、島のみんなに成長を見守ってもらった。一緒にいられなくなり寂しいが、成長して帰ってくるまで島の発展に努めたい」と語った。卒業する小学生4人のうち、3人は4月から金岳中へ進学する。



祝卒業